

栄えある受賞（受章） おめでとうございます

日ごろの取り組みや長年の功績など、今日までさまざまな分野で活躍された方々が表彰されましたので紹介します。

農事功績者表彰

紫白綬有功章

農業改良や優れた功績を残した方、または農業分野で有益な発見や研究を行い、顕著な業績があつた方などに贈られる農事功績者表彰「紫白綬有功章」に金川幹司さん（早来富岡）が選ばれ、11月18日に東京で伝達式が行われました。

この章は明治27年に設立され、今年で93回目。昨年度まで紫白綬有功章を受けた人は全国で14名だけという名誉あるもので、北海道では初めての受章となりました。



す。

金川さんは、酪農を志し現在地に入植。千歳の米軍キャンプで英会話を学び、留学のため渡米して合理的な酪農経営を学びました。

当時は手作業が主流でしたが、搾乳機の導入により労働負担の軽減や周辺農家との大規模化の取り組みを推進。酪農王国・北海道の礎を担ってきました。また北海道酪農協会会長をはじめ多くの要職に就いていました。

これらの業績などが高く評価され、今回の受章となりました。

北海道産業貢献賞

安平町観光協会会長の小林正道さんが平成21年度北海道産業貢献賞（観光事業功労者）を受け、11月6日に札幌グランドホテルで表彰式が行われました。

小林さんは平成2年に旧早来町で設立された観光協会の会長に就任。新千歳空港や苫小牧港への地理的條件を活かした雄大な牧場や、農園と緑豊かな公園などの自然環境を掲げた観光事業の取り組みを推進し、観光ガイドブックの作成、観光データの整備に尽力しました。

納税表彰 税務署長賞



11月13日 グランドホテルニュー王子（苫小牧市）で平成21年度納税表彰式が行われ、社団法人 苫小牧地方法人會理事の小林正道さんが税務署長賞を受賞。この表彰は、国税の

申告と納税及び租税教育などに関して功績が著しい団体や個人、法人に贈られ、広く納税思想の高揚等を資することを目的としています。

小林さんは税の重要性を深く認識し長年適正な申告と納税を続けるほか、法人会の活動をとおして税知識の普及や申告納税制度の発展などに尽くされました。

た。観光資源の発掘と創造にも率先し、特産品の開発や物産館の運営、花観光の推進など多方面にわたる取り組みに努め、また2町の合併の際は観光協会の一員化に指導力を発揮。両地区の特性を活かした「うまかまつり」を手がけるなど、地域の観光振興をとおして本道の産業経済の発展に貢献してき、高く評価されました。

